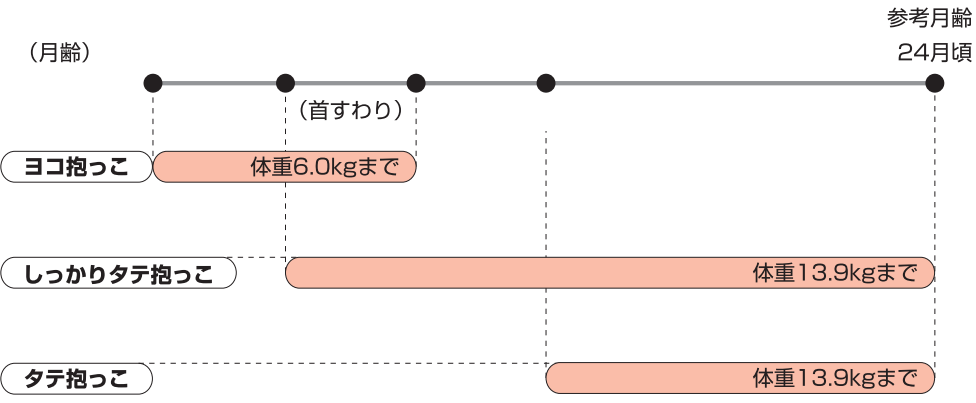


使用される時に

- ・右けさ掛けは、ヨコ抱っこ時にお子さまの頭部が装着者の心臓側にきます。
- ・月齢の表示は目安ですので、お子さまの発育により個人差があります。

お子さま

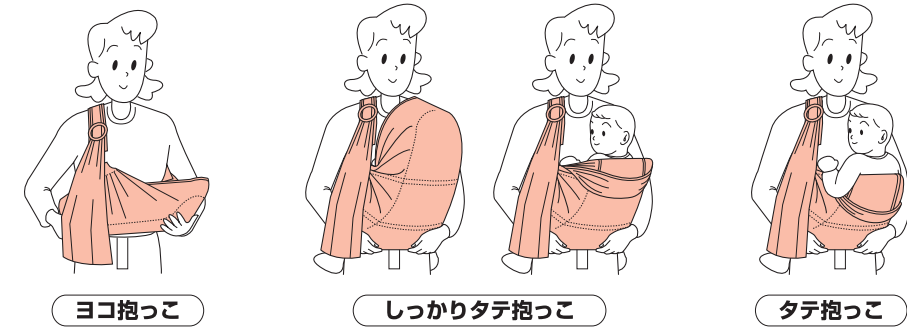


装着される方

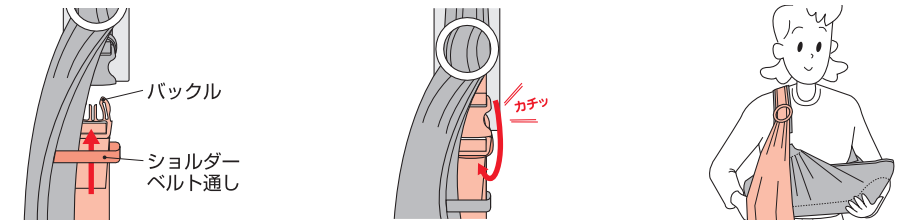
右けさ掛けタスキサイズ・・・110cm～160cm

- ・ヨコ抱っこ時には、ショルダーベルトの長さ調節をしても、お子さまの位置が装着者の心臓より上になる場合は使用しないください。

警告 装着者が痛みや不快を感じた場合は使用を中止する。
装着者が体調を損なうおそれがあります。



ショルダーベルト通しの使い方

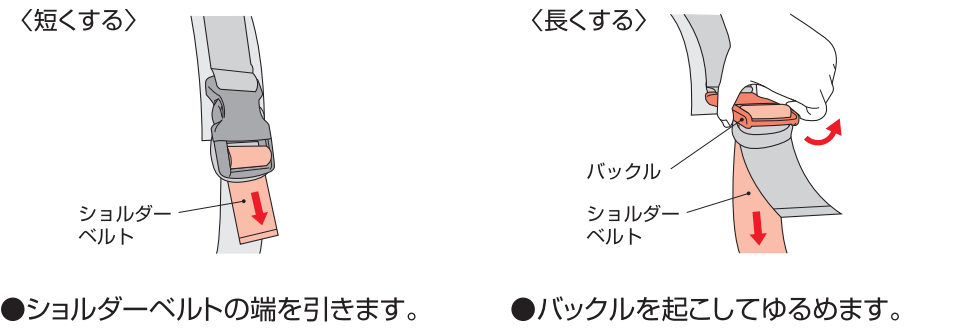


- ①バックルをショルダーベルト通しに通します。
- ②バックルをとめ、ループをバックルに掛けます。
- ③テールで、ショルダーベルトを隠します。

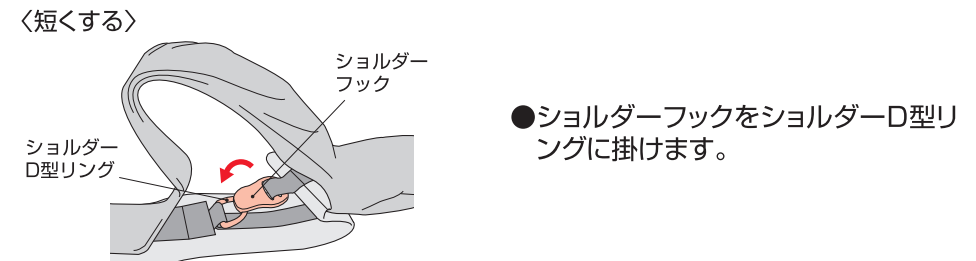
ショルダーベルトの長さ調節

- ・ショルダーベルトの長さは、バックルとショルダーフックの2カ所で調節します。

＜バックル側で調節＞



＜ショルダーフックで調節＞



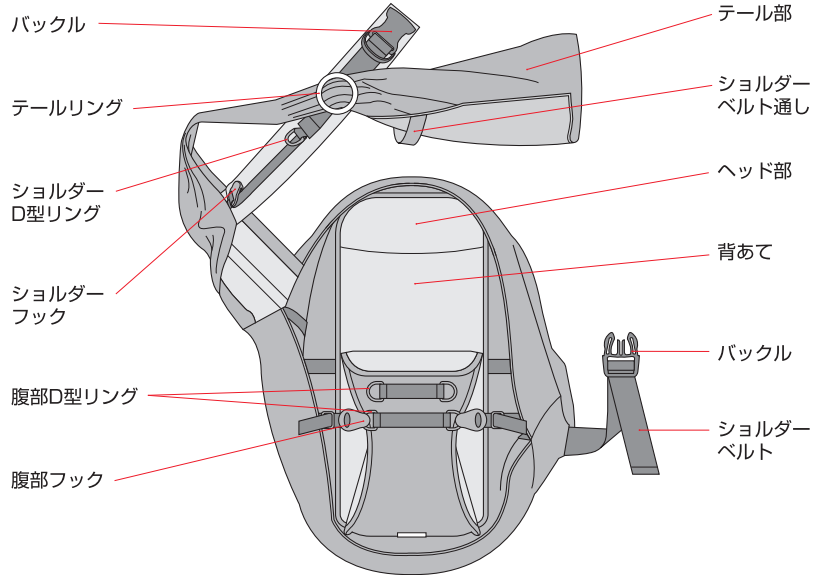
製品を取り出した時に

- ・製品を取り出した後は、部品が揃っているか、破損がないかなどを確認してください。
- ・欠品や破損の際は、お買い上げの販売店または当社までご連絡ください。

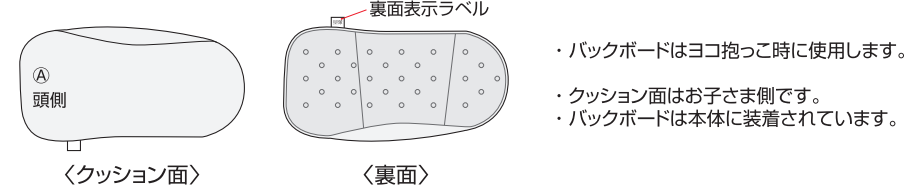


各部のなまえ

本 体



バックボード



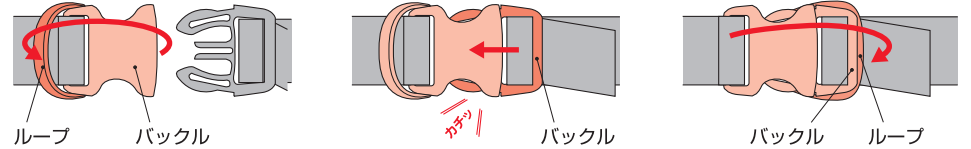
＜禁止事項＞



各部の使い方

バックル・ループの使い方

- ・ループは万一本バックルが外れた時にお子さまの落下を防ぐためのロック機能です。



- ①ループをバックルの上側にまわします。
- ②バックルをとめます。
- ③ループをバックルに掛けます。

腹部フック・ショルダーフックの外し方



お手入れの仕方

- ・バックボードは洗たく前に取り外して洗たくしてください。
- ・バックボードは折り曲げないで保管してください。



- ・色落ちするおそれがありますから、他の物とは別に洗たくしてください。
- ・30℃以下の水で押し洗いし、形を整えて干してください。
- ・洗たく機、脱水機、乾燥機は使用しないでください。
- ・バックルなどの破損につながるおそれがあります。
- ・潰け置きしないでください。

＜アフターサービスについての連絡先＞

アップリカ・チルドレンズプロダクツ株式会社

＜電話連絡先＞

お客様サポートセンター TEL 0120-415-814

受付時間：AM10：00～PM5：00（土、日、祝日、当社所定休日を除く）

＜製品をお送りいただく場合のみの宛先＞

〒632-0221 奈良県奈良市都祁白石町1397-1
アップリカ 奈良サービスセンター ☎ (0743) 84-2050

06-03

06SBP-02

使用上の注意

表示内容について

- ・「警告」、「注意」、「禁止」の表示は、これらの注意事項が守られなかった場合に予想される、危害・損害の切迫度の大きさにより区分したもので、大変重要な内容です。必ずお守りください。

表 示	表示の内容
警告	誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
注意	誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負ったり、物的損害が生じる可能性が想定される内容です。
禁止	製品の取り扱いの禁止の行為です。絶対してはいけません。

＜警 告＞

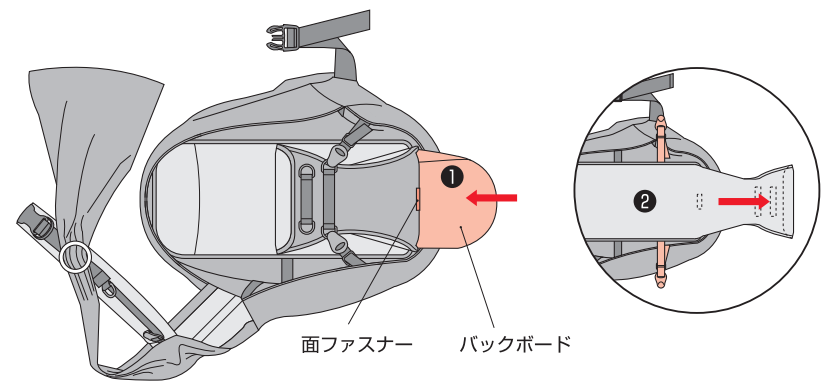


＜注 意＞

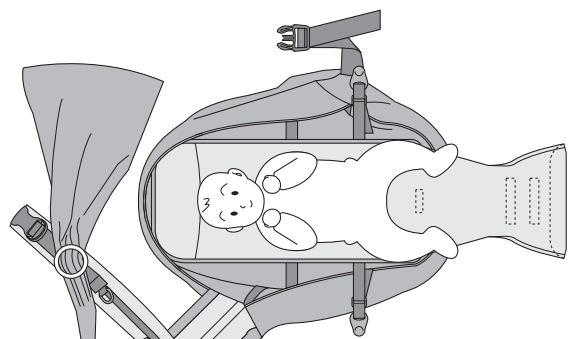


ヨコ抱っこの使い方

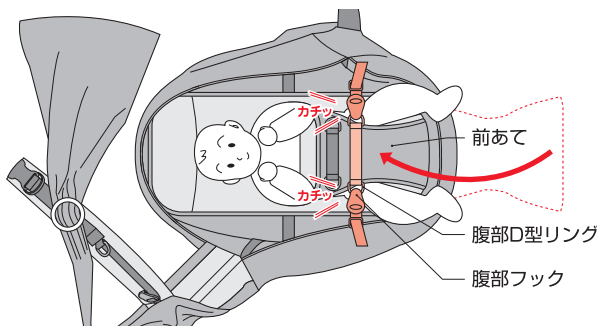
取り付け方



- ①バックボードは、クッション面をお子さま側に向け、必ず本体に取り付けます。
- ②腹部フックを腹部D型リングから外して、本体を広げます。



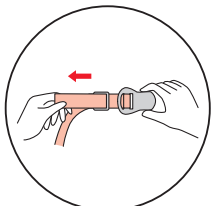
- ③お子さまを本体の上に寝かせます。



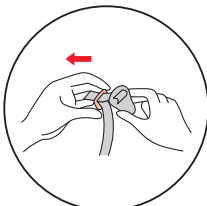
- ④前あて部をお子さまのお腹の上に乗せ、左右の腹部フックを腹部D型リングに掛けます。

警告 ・お子さまのふとももまわりに合わせて、腹部フックを腹部D型リングに掛け、長さを調節する。

〈短くする時〉

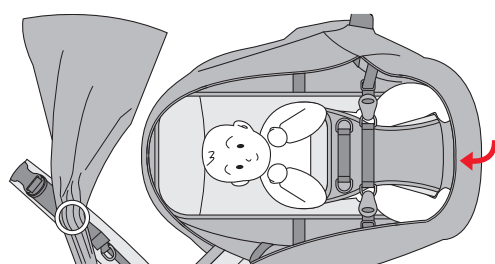


〈長くする時〉

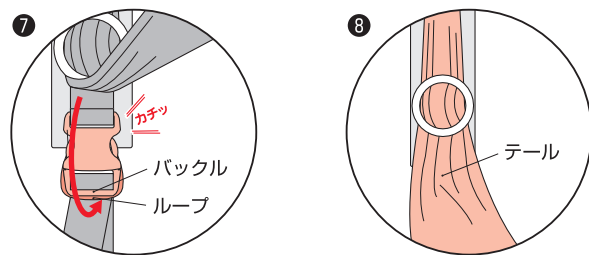


- ⑤お子さまのお腹周りは、大人の指が2〜3本入る程度に調節します。

警告 ・腹部ベルトをゆるめた状態で使用しない。



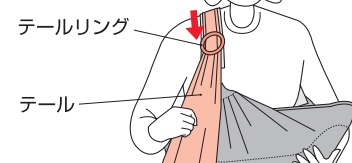
- ⑥足まわりの布で、お子さまの足を包むように整えます。



- ⑦バックルをとめ、ループをかけます。
- ⑧テール部分の生地を前へ垂らします。



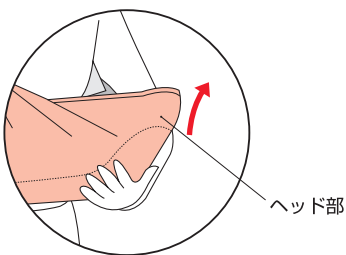
- ⑨ショルダーベルトをねじれないように右けさ掛けにして、お子さまをヨコ向きに抱き上げます。



- ⑩テールリングの位置を、装着者の鎖骨から肩のあたりにくるように調節します。



- ⑪お子さまが装着者の胸のあたりにくるようにショルダーベルトの長さを調節します。



- ⑫ヘッド部をお子さまの頭部に広げます。

〈ヨコ抱っこ〉



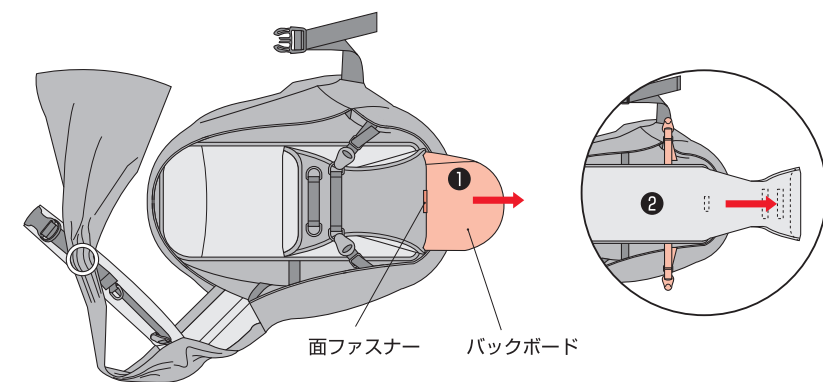
・お子さまを両手で支えてお使いください。

警告 ・お子さまより手を離さない。
・フックやバックルを外した状態で使用しない。
・装着者が痛みや不快を感じた場合は使用を中止する。

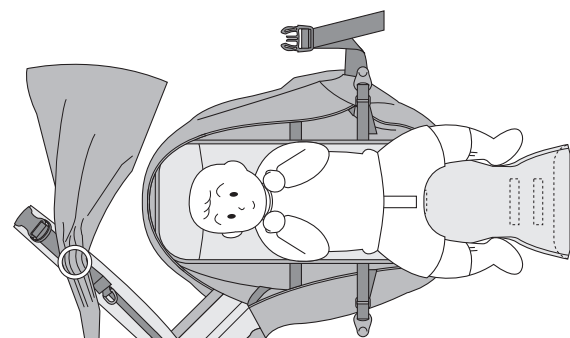
・外すときは、逆の手順で行ってください。

しっかりタテ抱っこ・タテ抱っこの使い方

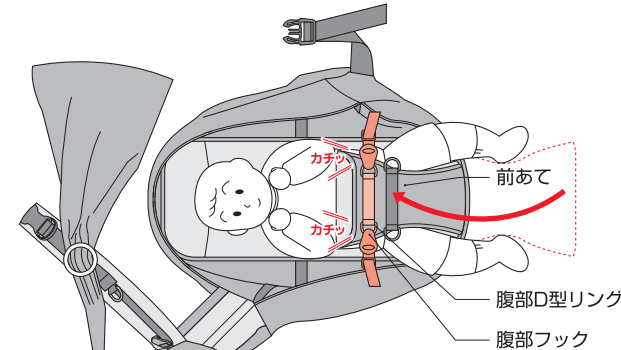
取り付け方



- ①バックボードを必ず本体から取り外します。
- ②腹部フックを腹部D型リングから外して、本体を広げます。



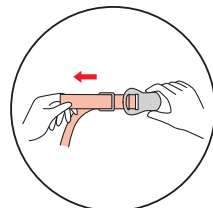
- ③お子さまを本体の上に寝かせます。



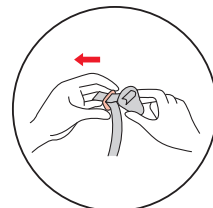
- ④前あて部をお子さまのお腹の上に乗せ、左右の腹部フックを腹部D型リングに掛けます。

警告 ・お子さまのふとももまわりに合わせて、腹部フックを腹部D型リングに掛け、長さを調節する。

〈短くする時〉

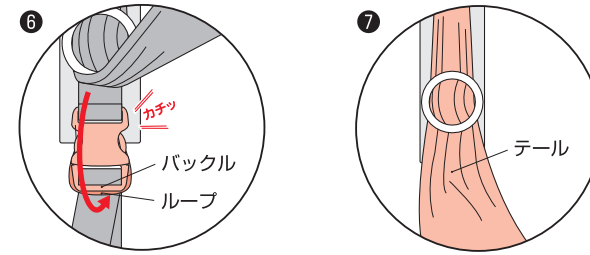


〈長くする時〉



- ⑤お子さまのお腹周りは、大人の指が2〜3本入る程度に調節します。

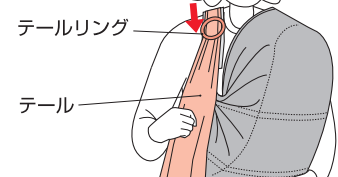
警告 ・腹部ベルトをゆるめた状態で使用しない。



- ⑥バックルをとめ、ループをかけます。
- ⑦テール部分の生地を前へ垂らします。



- ⑨ショルダーベルトをねじれないように右けさ掛けにして、お子さまを抱き上げます。

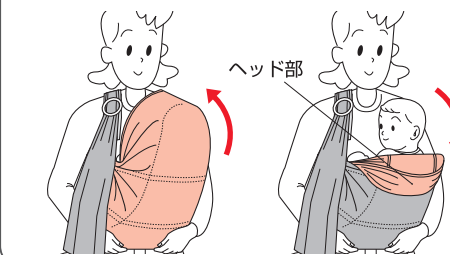


- ⑩テールリングの位置を、装着者の鎖骨から肩のあたりにくるように調節します。



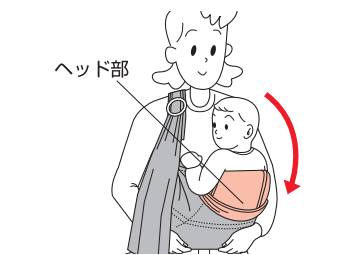
- ⑪お子さまの頭頂が装着者の鎖骨より上で視界の妨げにならない範囲にショルダーベルトの長さを調節します。

〈しっかりタテ抱っこの場合〉



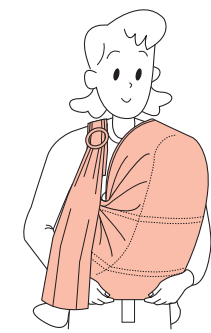
- ①ヘッド部を日差しやお子さまの状態に合わせて調節し、整えます。

〈タテ抱っこの場合〉

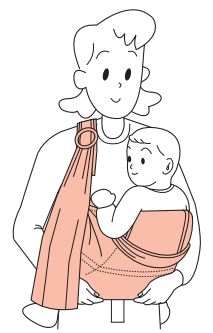


- ①ヘッド部をお子さまの両腕が出るように折り返します。

〈しっかりタテ抱っこの場合〉



〈タテ抱っこの場合〉



・お子さまを両手で支えてお使いください。

警告 ・お子さまより手を離さない。
・フックやバックルを外した状態で使用しない。
・装着者が痛みや不快を感じた場合は使用を中止する。

・外すときは、逆の手順で行ってください。